

事務事業名		上村デイサービスセンター事業			会計	上村デイ					
課等名		介護高齢課			事業種別	政策	開始	17	終了		
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
		施策	35	高齢者福祉の推進							
目的	対象(誰・何を)	遠山地区(主として上村地区)の要介護・要支援認定者で通所介護サービスを必要とする者。				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	利用者に通所介護サービスを提供し在宅生活の支援、介護者の介護負担軽減を図るとともに、。要介護状態の改善、維持、又は悪化を防ぎ、介護予防を目指す。					上村地区の要介護・要支援認定者(H24.9.30現在)		43		
	向上させたい上位施策の成果指標	安心していきいき暮らせている高齢者の割合									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	ケアプランに基づき通所介護を利用する者			30	23	25	25			
	定性目標										
事業概要	上村デイサービスセンターは平成17年10月に旧上村から飯田市直営の指定通所介護事業所となる。通所する要介護・要支援認定者の状態に応じて食事、入浴、排泄等の介護、機能訓練やレクリエーションの提供や相談援助を行い、介護者の負担軽減や利用者の生活機能の維持、向上を図り、在宅生活の支援を行う。利用定員10名に対しての職員体制は所長を介護高齢課長が兼務し、正規職1名、4～6時間勤務の臨時職4名が配属。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	介護保険制度の指定事業所基準に基づき、生活相談員1名、看護師1名、介護員2名と調理員1名を配属 ①通所介護及び予防通所介護事業を実施 ②二次予防高齢者の介護予防教室の開催(高齢者の生活体づくり)				①通所介護サービス						
					1 利用者数			1 30名			
				2 述べ利用件数			2 1,294件				
				②介護予防教室							
				1 利用者数			1 11名				
				2 開催数			2 12回				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		29,946	26,202	25,423	27,770	サービス収入ほか 一般会計繰入金 繰越金					
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他		8,056	10,607	10,274	12,192						
一般財源		21,890	15,595	15,149	15,578						
人件費計(千円)②		0		0							
正規職員所要時間											
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		29,946	26,202	25,423	27,770						
事業内容・目標達成状況の振り返り	上村地区においての唯一の介護保険事業者であり地域福祉の中核としての役割を果たしてきた。地区の急激な人口減少、利用者の重度化と介護者の高齢化に伴う介護力低下により、利用率が減少してきたが、関係機関との連携に努め、情報交換や地域団体へのPRなど、継続して利用者確保のための対策をとった。なお、今年度においては介護報酬改定に伴うサービス提供時間等の変更により料金収入においては昨年比22%の増となった。										
改革改善の考え方	①問題点	地区の急激な人口減少や利用者並びに介護者の高齢化に伴う介護力の低下が施設利用へと拍車が掛かり利用率減の大きな要因となっている。									
	②改革提案	ケアマネや地域包括支援センター等関係職種との連携を密にした情報交換、南信濃地区を含む地区民協等の地域団体と交流・PRすることで継続的に新規利用者を確保。提供時間の延長や利用日を増やし、介護者の負担軽減に繋げる。									